

是ハ芝刈年辰七月十九日  
 寸日おありと一々の多分大水  
 物あり千位かをり小つらもり毎  
 二二一 西用舟いでる所家ゆり  
 上三尺ほど水あがるあさきさ  
 はーバ今戸下りー山谷ありちり  
 あり上二尺ほど多上り山谷田中位  
 あり下ハ西家むさーまで水つく  
 本亦あつたをー白さあけさあへ  
 毎二とー中、あへきと南北つり  
 ぎす山つがるさまきんべん山竹を  
 白ドは涼川木むかめ井戸何れも  
 ちり上やあがる寸年山前午とりの  
 大さよりよほどのまん水あり  
 本ハ涼川何きんあを西通  
 舟にー又けがあへり  
 あり廿一ほどあままや

江戸大水の件 文庫10-8058-5

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library